

《 文化協会視察研修報告 》

昨年度は、栃木県境界の大谷石地下採掘場跡、大谷寺・大谷観音、道の駅しもつけ、結城紬ミュージアムを巡り、昼食は宇都宮餃子を食べ視察研修となりました。

大谷石地下採掘場跡では、巨大地下空間を照明で演出し、まるで「地下神殿」のような幻想的な世界は、本当に素晴らしく、人気のロケ地としても有名で、コンサート等も開催されるそうです。70年の歳月をかけて採掘した地下空間は、年間平均温度8℃と冷蔵庫内にいるようで、真夏猛暑時の見学は最高でしょう。

大谷寺・大谷観音では、住職の説明を受け、奈良時代末期にアフガニスタンの僧侶が彫刻した石仏の細やかな技法は見事で、また、総手彫りの平和観音像は高さ27メートルと圧巻でした。

いよいよ昼食は、栃木名物のひとつ、宇都宮餃子。焼き餃子・揚げ餃子・スープ餃子・蒸し餃子と、餃子たっぷりのコースを堪能し、大満足でした。

途中、採れたて地元野菜、特産品や多彩なグルメが揃った道の駅しもつけで、買い物を楽しみました。

最後は、結城紬ミュージアムでの見学。「本場結城紬」は重要無形文化財に指定され、またその技術はユネスコ無形文化遺産としても登録されています。軽やかに暖かく、着るほどに風合いが増していくのが魅力です。閉館間近の時間でしたが、運よく糸を染めている場面を見学できました。また、ミュージアム裏手には、店舗が立ち並び、実際に反物に触れ、店員の方にお話を伺い、手仕事の大変さ、価値や魅力を知ることができました。

この視察研修では、北関東を代表する文化を巡り触れる機会となり、日本文化の良さを改めて実感した1日となりました。当日は、五霞町文化協会に所属する文化グループの22名が参加し、有意義な時間を共有できたと思います。本年度も多くの方が参加し、楽しい視察研修旅行になることを期待しています。

陶芸クラブ「夢工房」 小林 憲男
英会話Experience 岩村 淳子



平和観音前で記念撮影



「地下神殿」のような大谷石地下採掘場跡

〈文化協会への入会募集〉

五霞町の文化意識を高め、豊かな町づくりに貢献するため、文化協会では一緒に活動して下さる団体を募集しています。また、現在文化協会に加入している7団体では、会員を随時募集しています。初めは見学だけでも構いません。一緒に五霞町の文化を盛り上げていきませんか？

ご興味のある団体がございましたら、教育委員会生涯学習係までご連絡ください。お待ちしております。

五霞町文化協会活動広報紙 mist 第22号

発行月 令和8年10月（年1回発行）

発行者 知久 浩之 編集者 岩村 淳子、知久 元三

連絡先 教育委員会生涯学習係 電話 0280(84)1462

「mist(ミスト)」には、霞、霧という意味があります。五霞町の「霞」からイメージし、広報紙のタイトルとして命名されました。

五霞町文化協会活動広報紙

mist



第22号 — 令和8年10月 —

『五霞町文化祭 2026』 11月3日(火) 開催予定

今まで文化祭会場として使用していた中央公民館は閉館しましたが、「五霞町文化祭」は、文化協会加入団体をはじめ、町内で文化活動をする団体の発表の場として、今年は介護予防センターで開催します。

小規模ながらも楽しくやっていきたいと思っていますので、みなさまのご来場、心よりお待ちしております。

詳細は、五霞町文化祭2026チラシ、五霞町ホームページにてご確認ください。

文化協会加入団体紹介

【 陶芸クラブ「夢工房」 】

陶芸クラブ活動も早18年、今年は五霞町介護予防センター創作室にて活動しています。

創作スペースが狭くなりましたが、ヒザを突き合わせた作品づくりは、お互いの作陶手順・コツを学べ、以前より楽しく活動できるとの高評価です。

本年度は、五霞町イベント「夏休みこども陶芸教室」他が多数の体験スペースを確保できない事由で中止となりました。尚、11月3日「五霞町文化祭2026」では、恒例の陶芸体験会、カルチャーマーケット（クラブ員の力作を販売）を行います。沢山のご来場をお待ちしております。

陶芸クラブは月2回活動しています。陶芸体験、オリジナル家庭食器類・花器等々の手作り希望者も大歓迎です。粘土、陶芸道具を用意してお待ちしております。

活動日：第1・3土曜日 9:00～12:00 介護予防センター 創作室

代表者 小林 憲男



【五霞日本語支援を考える会 にほんGO!】

地域で暮らす日本語を母語としない方への日本語学習支援を中心に、生活支援と互いの文化の紹介などの多文化交流を行っています。

今年は、活動場所を2か所にし、町主催の日本語教室とも協力して、より多くの方々と交流を持つことができるようになりました。

金曜クラスは、ママさんたちが中心です。

土曜クラスは、平日仕事をしている方や子供達も集まります。

早く日本語が上手になりたい、みんなと仲良くしたいと私たちと一緒に頑張っています。

現在、スリランカ、パキスタン、バングラディシュ、インドネシア、フィリピン、ブラジル、ミャンマー、モンゴルなどの国の方が参加しています。

興味がある方、見学だけでもご自由にご参加ください。

活動日：毎週金曜日10:00～11:30 多目的集会センター
毎週土曜日 9:00～10:00 原宿台2丁目集会所



代表者 江森 幸代

【古文書クラブ】

我が町には明治大学の皆さんが集めてくれた多くの古文書が存在します。

教科書やテレビの画一的な話と異なり、古文書の扉を開ければ、昔の人たちの素直な想いや暮らしを想い浮かべる事が出来ます。

我々は現在、185年前に書かれた天保12年の元栗橋村の勘兵衛さんの旅日記「奥羽越日記」を読み解いています。近隣の友人達に誘われ旅に出る決意をした勘兵衛さん、一行6人は古河に集結、宇都宮・雲巖寺・白河の関を通過、各地の史跡を訪ねながら仙台に到達。伊達家納めの酒を楽しみ、松島では芭蕉気取りで俳句を賞味、現在は出羽三山参詣の入口・本道寺に辿り着きました。

我々メンバーも勘兵衛さん一行と旅をしている気分で読み解いています。

mistが発行される頃は、越後を踏破し、信州の善光寺辺りにいると思います。

皆さんも我々と一緒に過去の世界を旅しませんか。

興味がある方、ご連絡をお待ちしています。

活動日：第1・3木曜日 13:30～15:30
介護予防センター

代表者 小村 隆英



【五霞さつき会】

五霞さつき会は5月23日・24日の2日間、「道の駅ごか」で「第18回さつき展」を開催しました。

会員が丹精込めて育てた様々な種類のサツキが色とりどりの花を咲かせ、多くの来場者の方に楽しんでいただいたと思っております。

会員はすでに次回に向けて日々の手入れに余念がありません。

代表者 小野寺 明久



【五霞町の文化財を守る会】

多くの文化財が語られる事もなく静かに眠り続ける町、それが五霞。

私たちは歴史が刻まれた文化財の内なる「声」を掘起し、後世に伝える活動をしています。

昨年は日本女子大学・伊藤名誉教授から依頼があり、栗橋城などの情報を提供し、実地調査に協力したところ、日本女子大学の史学研究会誌に『下総国「栗橋城下町」に関する歴史地理学的再検討』として発表されました。多くの方の目に触れ、五霞町に関心を持って頂ければ有難いです。

今春は12年に1度訪れる「葛飾坂東観音巡り」の年に当り、40ヶ所の寺院で観音様が御開帳されましたが、五霞にも1番札所の実相院を含め8ヶ所の寺院があります。メンバーで町内の寺院を巡り、観音様を拝顔しました。

文化財や歴史に興味のある方、ご参加をお待ちしています。

代表者 渡辺 利夫



【英会話 Experience】

アニルド・アンジェロ・プエラリ先生を交えて、英語での会話を中心に楽しく活動しています。

AIの普及により、語学はスマートフォンで学べることが多くなり、クラブ活動以外でも、各自で、英語に触れる時間を作りやすくなりました。

昨今、浅草、京都のような観光地だけでなく、SNSで話題の場所など、多くの外国人観光客を見かけます。日本人より多いかもしれませんね。

英語に少しでも触れていると、ブロークンな英語でも会話をしてみようという気になれるので、外国の方を助けてあげたり、コミュニケーションを取ったりすることができます。

英語が好きな方、興味のある方、初心者の方 大歓迎です。

見学や体験もお待ちしています。

活動日：第2・4土曜日 11:00～12:00 介護予防センター

代表者 知久 浩之



【五霞スクエアステップの会】

スクエアステップとは、筑波大学の大蔵先生を中心に考案された「歩く脳トレ」「転倒予防」に効果がある運動です。25cm四方のマスが横4列、縦10列に並んだマットの上をパターンに従い、規則的に歩くだけの実に簡単な誰にでもできる運動です。

平成26年に五霞スクエアステップの会として立ち上げ、今年で13年目になります。月2回の活動を地道に続けています。昨年度に続き、今年度も社会福祉協議会から依頼を受け、フレイル予防の運動として活用していただいております。

健康づくりに興味のある方、運動不足を気にされている方、ご参加をお待ちしております。

活動日：第2・4木曜日
9:30～10:30
ふれあいセンター
代表者 江森 幸代

